

ひめだ高志ニース

日本共産党 和歌山市公議員

No.1031

14.10.22

健康フェアに市議会ブース

10月18日(土)はビッグスクエアで市の健康応援フェアが開かれ、その一画に和歌山市議会と市民会館連帯中の「みんなでとりくむ生き生き健康づくり条例」(健と健康づくり)のための体操(DVD)の紹介をするブースをつくり参加。議員と議会事務局のみなさんでとりくみました。

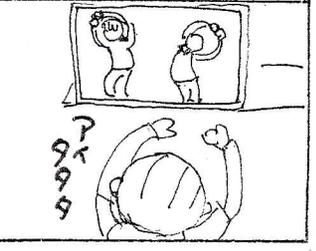
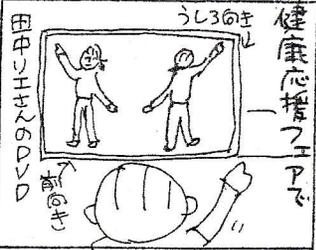
健康への関心度高くと実感

健康応援フェアは、10時から15時まで開かれました。議員は、午前と午後の分担任ということで、私、ひめだは後の方として午前の部に参加。開始前の飾り付けは、

中村(調)・吉本・若井・園内・上田市議と議会事務局メンバーで行いました。開始前には、来場者が列をつくるほど、オープンすると、昨年齢や血管年齢

アツい人々

814 健康応援フェア



アンケートをまわす。吉本市議、私、ひめだ、上田市議

を調べるコーナーに殺到してました。別の部屋では骨密度を調べるコーナーもあるとか。私自身は初参加の健康応援フェアでしたが来場者は、常連さんが多いよかったです。そうする内に

市議会のアンケートをまわす方も増えてきました。みなさん健康への関心度は高くなっています。感じしたりしました。

こんにちは日本共産党のかとう直人です。

(その40)

政治の流れを変えよう

先日、民主商工会の役員の方と一緒に会員の自宅を10軒ほど訪問したのです。ちょうど夕飯時でしたが皆さん、快く共産党後援会に入会していただきました。近頃は経営

の復興にも大資本の進出を促し、小規模兼業農家や地元企業・協同組合を弾き飛ばす戦略です。

次の世代が事業に創意と夢を持つる支援策を政治の責任でやるべきなのかな

内閣拡大、家計を豊かにして景気アップを図る政策として、消費税の引き下げ、中小企業への応援

米価保障、最低賃金引き上げ、貸金増進での貸上

げ、正社員雇用、地元企業優先発注、生活密着公

共事業、など市民の皆さんの願いを生かす政治に

流れを変えましょう。

まともについていけないのは、スリッパ(ハイ)の吸い付けた



かとう直人 (県議予定候補)

ます。農業分野にも東北

淘汰されていく実態が、

そこによって零細企業は

大企業のための方策で、

話。アベノミクスは財界

数ある、会員数も減ってきていると役員さんの

話。アベノミクスは財界

大企業のための方策で、

それによって零細企業は

淘汰されていく実態が、

そこによって零細企業は

9月定例会市議会報告

消費税10%実施の中止を

求めの文
書提出

消費税の税率は2004年4月1日から8%に引き上げられた。中倍内閣は引き続き2005年10月から10%への引き上げを計画している。消費税は、消費者に物価としての負担を求めらるもので、既に4月から電気・ガス・水道・電話・郵便などの公共料金などが値

上げられ、家計を大きく圧迫するものとなっている。また、家庭の収入が増えない中での消費税増税は買い控えにつながり、さらさらのサービスを提供するほとんどの中小事業者は売り上げ減少を招く。この結果、中小事業者は消費税の納税に耐えられず、壊滅的打撃を

市議会の報告です。

受けることになる。さらさら、地方自治体にとってもさらさらの消費税増税は加することになる。地方交付税は基準財政需要額と基準財政収入額を計算し不足分を補うものであり、消費税による増えた分だけ交付税が減らされる仕組みになっており、本市のように地方交付税交付団体にたいしては増える保障はない。

この上、更なる増税を実施することは、ますます景

日本共産党



安倍内閣の政治とカネ小判優遇総産相と松島みどり法相が20日、自身の「政治とカネ」をめぐって記者会見を呼びつけた問題で、記者会見を辞退しました。9月の内閣改造後わずか1カ月半で2閣僚が同日に辞任するといふ極めて異例の事態となりました。改選の目玉とした「女性活躍」を象徴する女性閣僚のダブル辞任は政権にとって大打撃となります。

安倍首相は「任命責任は首相である」とある。リン

民に深くおわび申し上げます」と謝罪しました。

日本共産党の山下よし生書記長は記者会見で「辞任は当然だが、辞任で幕引きは許されぬ。小判氏は問題の真相を国民に説明する責任がある。説明できないなら議員としての資格も問われる」と指摘しました。

消費税の増進環をたどるようになるのは明らかである。かつて政府の対しては、2005年10月に予定されて

を中止するよう求めるものである。

日本共産党市議会団提案のこの議員書は賛成多数で否決されました。

つれもていごう!
元気でいきいき健康づくり講座

11月3日(祝・月) 13時~15時
(開場は12時30分)

和歌山市民会館市民ホール

① 和歌山市民会館市民ホール
生活き健康づくり系(例)1のご室内

② 講演「高齢者の健康づくりを考えよう」
医学博士 松浦英夫氏

③ 体操の実演
「あかまシニアエクササイズ」
講師 谷口和世氏
「NHK BOSAI体操」
健康インストラクター 山崎 紀子氏

主催: 和歌山市民議会
市議会初の健康づくり講座です。
ぜひお越しください。まっています!!

定員200人
先着110名

公園前の時計が動きだしたあ

もう1カ月近くになつて思いますが、公園前のお堀端の時計のロから「調整中」の紙がようやくはみ出され、再び正常に時計を刻んでいきます。この時計は、かつてライオンズクラブから寄贈されたもので、鳥の甲

こ入れ(せり、お堀端に止

てられたものです。

「調整中」のまま何カ月も放置してはいけない。せめてお堀の前には直してほ

ついでに申請されたのは、月

次の花見に間に合いました。